

ID

氏名

年齢

科名

病棟

PEM+CBDCA
+Bevacizumab療法

3週毎 4～6 コース予定

疾患名 非小細胞(非扁平上皮)肺癌

主治医 指導医 HBs抗原()、HBs抗体()、HBc抗体()、HCV抗体()
スケジュール

day 1		
ベバシズマブ	15 mg/kg	↓
ペメトレキセド	500 mg/m ²	↓
カルボプラチン	AUC 5 or 6	↓

【注意】 * ベバシズマブの点滴時間は初回投与時は90分かけて点滴静注、2回目の投与は60分間で行って良い。それ以降は忍容性が良好であれば、30分間投与でも良い。

* ペメトレキセド投与の7日以上前よりパンビタン末を1g 分1で内服開始^(注1)

* ペメトレキセド投与の7日以上前より

メチコバル注500μg 2A(1 mg)を筋注(以後9週間毎)^(注2)

注1:投与中止または終了する場合には、最終投与日から22日目まで可能な限り投与する

注2:投与期間中及び投与中止後22日目まで9週ごと(3コースごと)に1回投与する

通常量より減量する際の理由

(レジメン)

Day 1

- ① 生食 500 mLで血管確保

維持(20 mL/時間)
- ② ベバシズマブ + 生食 適量(全量100 mL)

点滴静注(90～30分)
- ③ アロカリス 235 mg + パロノセトロン 0.75 mg + デキサメタゾン 4.95 mg + 生食 100mL

点滴静注30分(200 mL/時間)

◎メインの生食でフラッシュ

④ ペメトレキセド + 生食 100 mL 点滴静注10分(600 mL/時間)

◎メインの生食でフラッシュ

⑤ カルボプラチン + 5%ブドウ糖 250 mL 点滴静注60分(280 mL/時間)

◎終了後、メインの生食でルート内フラッシュ

Day 2-3 必要時 デキサメタゾン錠 4 mg 1×朝 内服

	コース	コース	コース	コース	コース	コース
月 日	/	/	/	/	/	/
ヘパシスマブ 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
ペメトレキセド 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
カルボプラチン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確認						